



和食文化ネットワーク__北海道（2022 年 6 月 8 日号）



【目次】

1. 和食会議 2022 年度協力校募集「だしで味わう和食の日」
2. うま味インフォメーションセンター ウェビナー「うま味とだしと和食」の開催

1. 和食会議 2022 年度協力校募集「だしで味わう和食の日」

（一社）和食文化国民会議は、2022 年度も「だしで味わう和食の日」協力校募集を開始いたしました。

昨年度は、過去最多の 13,318 校（幼稚園・保育所含）、約 310 万人の子どもたちが参加いたしました。

本年も、この運動をさらに大きくするため、全国の都道府県、市区町村の教育委員会、子育て支援課等保育所ご担当部署を対象に企画の周知、協力要請活動を開始いたしました（後援：文部科学省、農林水産省、厚生労働省）。

<https://washokujapan.jp/dashi-document/>

2. うま味インフォメーションセンター ウェビナー「うま味とだしと和食」の開催

NPO 法人うま味インフォメーションセンターは、和食の基本をなす日本の「だし」の魅力、その「だし」の美味しさのもととなる「うま味」とは何か、うま味が持つ 3 つの効果など正確で魅力的な情報をお伝えするとともに、だしとうま味を活かした和食料理をご紹介しますウェビナーを開催いたします。

本ウェビナーは、二部構成で、第一部では東京聖栄大学福留奈美准教授より、うま味の魅力・素晴らしさを科学的知見から紹介いただき、第二部は日本料理一灯長田勇久店主より、日本の風土で生まれた「だし 6 種」の特徴と、それを活かした「和食料理 4 品」を紹介していただきます。

和食とうま味の魅力を存分に知ることができるウェビナーとなっておりますので、皆様ぜひご参加ください。

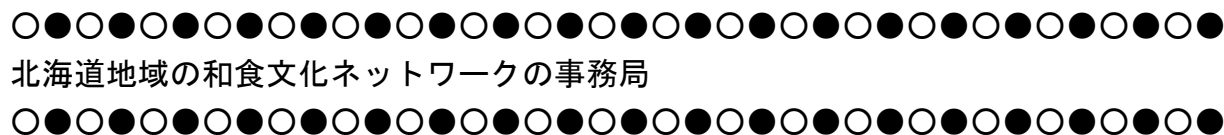
開催日時：2022 年 6 月 21 日（火） 19：00～21：00

参加費：無料

参加人数：先着 500 名【オンライン】

※参加登録が定員に達し次第、締切

<https://umami-event.com/washoku/>



北海道地域の和食文化ネットワークの事務局

窓 口：北海道農政事務所 生産経営産業部 事業支援課
住 所：札幌市中央区南 22 条西 6 丁目 2-22 エムズ南 22 条第 2 ビル
電 話：011-330-8810 FAX：011-520-3063

<本省の Web サイト（和食文化ネットワーク）>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<北海道農政事務所の Web サイト>

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>

<その他>

北海道農政事務所や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。
配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

・北海道農政事務所メールマガジン

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

・本省メールマガジン

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>